

まち協だより

平成21年6月20日（土）

No.4

発行 菩提寺まちづくり協議会 事務局 菩提寺まちづくりセンター内 Tel:0748-74-3471
発行責任者 事務局長 栗津寛三

通常総会の報告

日時：平成21年4月25日（土）
午後1時30分～

場所：菩提寺まちづくりセンター
1階大ホール

総会によせて

菩提寺まちづくり協議会会長 田中 宏明

昨年6月に「菩提寺まちづくり協議会」が発足し10ヶ月が経過しました。

6つの専門委員会では、7区の区長さんにもご参加をいただき事業活動を進めてまいりました。

菩提寺まち協は、多くの市民の方々に気軽に参加してもらうため広く門戸を開放しており、当初21名だった運営委員も現在34名に増えております。

しかし、初年度は手探りの状態から出発し、体制作りという面では何とかレールが敷けたかなと思っておりますが、運営委員中心の活動に終始したこと、地域の各種公益団体との協調・連携が充分出来なかったことなどが反省材料として挙げられます。

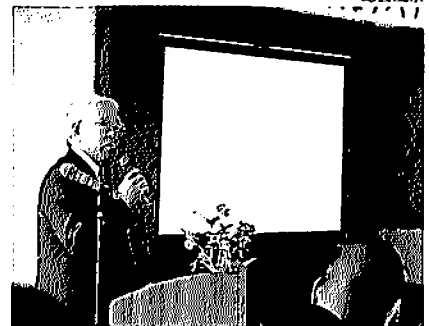
そして行政と自治会の間に、「まちづくり協議会」という住民自治の新しいモデル形を作る意義と目的について、地域の皆さん方にご理解していただける



総会風景

説明が足りなかったことも、我われの反省材料の一つと思っております。

さて、平成21年度は助走期間を終え愈々本格稼働の年を迎え、市民参加型の事業展開が求められることとなります。菩提寺まちづくり協議会の活動テーマである、“何時までも此処に暮らし続けたい菩提寺”、“よそからも注目される活気ある菩提寺”“地域ブランドを開発して自立する菩提寺”を目指し、今年度の事業計画案を作成しました。



田中会長の挨拶



プロジェクターによる「歴史の小径」の説明

そして、平成23年度末に完成が予定されている「菩提寺コミュニティセンター」の竣工に向けて、〈コミセンが市民の交流の場となり、地域文化の発信基地になるための準備〉、〈地域のことなら“コミセンに行けば何でもわかる”総合情報センターとしての体制整備〉にも取り組んで行きたいと考えます。

さらに、菩提寺まち協が継続性のあるシッカリした組織団体となるために、〈平成22年度後半を目途に、NPO法人化〉に向けて準備を進めたいと考えています。

平成21年度は、市民参加型へ更に活動の幅を広げて、定年退職され夫々豊富な経験と知識を持った人達にも参加を呼びかけたいと思います。菩提寺まち協は、地域の有能な人材の能力と活力を結集して、行政や今の区・自治会で対応しにくい困難なテーマの解決に取り組み、菩提寺学区を元気なまちにする〈まちおこし〉を進めて行きたいと思えます。

また、まちづくりを担う夫々の組織や団体の皆さんとも協働しながら、活動してまいりたいと思えますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(平成21年度菩提寺まち協・通常総会の挨拶から抜粋)

各委員会からの報告

人づくり委員会

事業目的が「人を育て、心を育む」。まち協でこの一年間基礎作りを進めてまいりましたが、人を育てるといえばどうしても子供達を指導しようと思ってしまう。一年間活動してきた結果、いかに子供達と同じように素直な気持ちで子供達と接することが出来たか疑問です。



竹馬作り



花壇作り

4月12日、昨年から清掃してきた用務員宿舎において、ボーイスカウトの皆さん(3~7才12名、保護者7名)に体験工房を開き、竹馬作りを行いました。作ることは簡単でも乗りこなすのは難しく、皆さん一生懸命、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

今年は、学校の環境整備の一環として花壇作りをやる事にな

り、5月12日に花壇の下調べを行い、14日に菩提寺北小学校のグラウンドの横にヒマワリとキンセンカ、パンジーを植え、通学時の子供達の目が楽しめるように、駐車場の横にヒマワリ12本、スイートピー5本を植えました。ヒマワリが子供達の登校時に迎えてくれることが楽しみです。

安全環境委員会

みなさま、こんにちは。安全環境委員会委員長の田畑です。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。さて、本年度の当委員会の活動についてお話しいたします。

本年度は「更なる安心安全な街づくり」を目的として、「ふるさと防災チームの活性化」と「火災報知機の共同購入斡旋」という二つの大きなテーマでの活動を予定しています。特に火災報知器に関しては、H23年6月までに、全家庭の階段の上と寝室全室へ設置することが法令で義務付けられています。猶予はあと2年ほどしかありません。また、値段も定価で約5千円と結構な額となっています。そこで、まち協としては、菩提寺学区全体での共同購入を斡旋し、大量購入によるスケールメリットにより価格を安くしてみなさまに提供しようと考えております。一度、ご検討いただきますようお願いいたします。

なお、火災報知機に関しては、悪質な押し売りも発生しているようです。くれぐれもそのようなインチキ商売にはひっかからないようにしてくださいね。



文化芸術委員会

本年度の当委員会は総会にて、また前号にてご報告の通り実行の年度となります。

その中心となるのが「歴史の小径」と名づけた「少菩提寺多宝塔付近を始点とした大小5つの五輪の塔が彫られた大岩（一石五輪塔）まで」のゆっくり歩いて10分程度の山道の整備とその維持となります。

昨年度末までに基本整備は出来ましたが、歩き易く、のぼり易くするために草刈りや雨水の

排水、木々の枝打ちや竹の根の掘り起こし、これまでに切り倒した竹などの整理を行いながら、より歴史の小径に親しんでいただく為の定期的な催しものの企画、菩提寺地区の歴史めぐりを案内する看板の設置などを計画しています。

菩提寺の文化・歴史を介して人や地域の交流が進み、他所からも訪れる菩提寺を目指し、まちづくり協議会委員による小径整備を行います。

有志の皆様のご協力をお願いいたします。

暮らし支えあい委員会

市民活動成功地を訪問

3月23日のポイントを紹介し
ます。

1、京都市伏見区醍醐コミュニティバス市民の会は

①資金調達・運営などバス運行以外を市民の手作りで年間約50万人の利用者実現。

②路線・停留所の決定や諸問題の解決は自治会が主体に解決した。

2、近江八幡市の水と緑の市民の会は

①戦後、八幡堀再生を契機に人と人のつながりから、ボランティア活動が拡大した。

②市が定年退職者を対象に「おやじ連」が発足し、その卒業生がボランティア活動に参加して現在も続いている。

3、近江八幡市の白鳥川の景観を良くする会

①雑草刈やゴミ回収を行い白鳥川岸遊歩道にさくら並木をつくり、市民の憩いの場所とした。

②上記の作業は毎月第一と第三水曜日の午前中に実施、誰でも自由参加。

当委員会委員紹介

(氏名・区名、11名・敬称略)

①保田芳利(みどりの村) ②白阪聡久(みどりの村) ③馬場正勝(イワタニランド) ④井上光生(三上台) ⑤桑名智恵(北山台) ⑥桜木茂子(北山台) ⑦西山英資(北山台) ⑧浅井基義(近江台) ⑨市原邦雄(ハイウェイサイドタウン) ⑩伊勢谷恕(みどりの村区長) ⑪岡山三郎(ハイウェイサイドタウン区長)

「歴史の小径」

菩提禅寺 住職 安部正毅師

「円満山大般若院少菩提寺」が良弁僧正によって開かれた大寺院であり、その寺院の参道であった南大門をくぐり山内に足を入れるとお地藏さんが3体右側に祀られていました。

中尊は鎌倉初期の作で高さ231cm,幅132cm
右側は南北朝時代の作で高さ231cm,幅115.5cm
左側は南北朝時代の作で高さ181.5cm,幅115cm

反対の左側の小高い竹やぶの中に大きな塔がそびえています。この塔は「多宝塔」いわれ、日本には2塔しかないと言われていました。その一つが菩提寺にあり、仁治2年(1241年)造立、高さ475.2cm(1丈4尺4寸)「空輪の頂より下石」願主僧良金 施主日量 氏女と知る事ができる。あと1塔は長野県上田市の常楽寺にあります。

さらに山道を歩むと右側に石段がありそれを上がると閻魔石造が建っています。古文書には「延長2年(924年)甲申」と記されているが、今ではまったく読む事はできません。

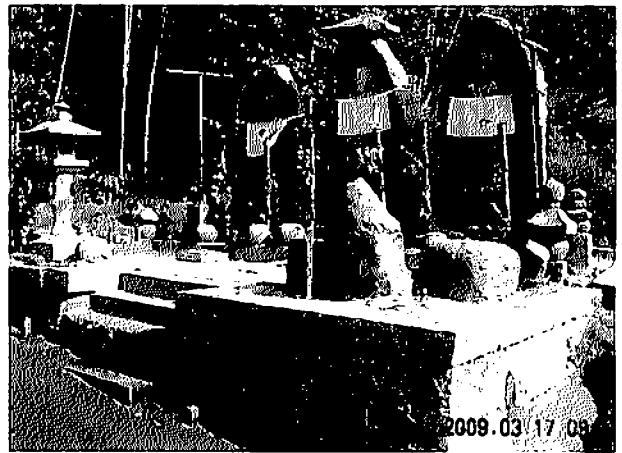
古地図を見ると、閻魔石造よりさらに上に道が記されていますが、この道は長い間の荒廃で近年分け入る事ができませんでした。本年まちづくり協議会の協力により、上に上がる道が整備され「歴史の小径」と名づけられました。

この道を登っていくと右側に大きな岩が見え、その岩に五輪塔などが線彫りされています。こ

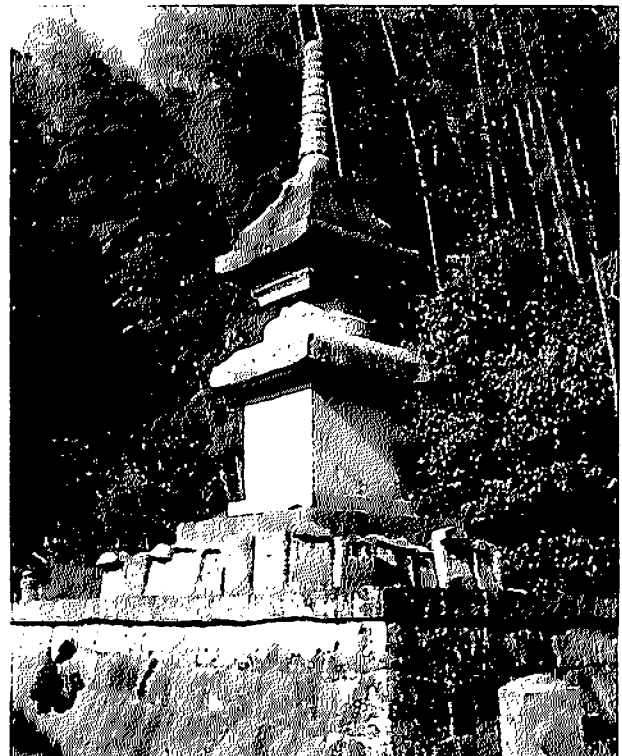
のようなまがい仏は珍しいのです。さらに進むと墓石やお地藏さんが多く見られます。

ここは明治初期まで墓地として使用していました。この時代でも当地は火葬をしていたので、今でも火葬の後が残っています。展望もよく墓地として環境の良いところだったのです。

一度「歴史の小径」を散策して、当時の菩提寺のおもいに耽ってみてはいかがでしょうか。



3体のお地藏さん



多宝塔

編集後記

この度の記事の撮影を兼ねて、新しく整備された「歴史の小径」を訪れました。正直、今号の文化芸術委員会の報告や、安部住職の「ふるさとの源流」の原稿を拝見するまで、彼の地に何が起こっているのか判らず、行ってみて「うぬ、こりゃなんじゃ」の思いでした。入口の三體のお地藏さん、閻魔様の石仏に導かれ、五月の暗い山道を登っていくと、新しい丸太を切出して作られた階段や水場を渡る小さな足場などが設けられ、上へと繋がっていました。菩提寺の歴史を辿る「まち協」の確かな歩みを見たおもいがしました。(TM)